

かかりつけ病院として診療内容を充実しました

わらび北町病院



病院便り

2012年
11月号

ファミリー
健康情報

インフルエンザ対策 2012年

インフルエンザ予防接種をしましたか？

昨年のインフルエンザの患者数は、12月から増加しました。今年はずでに埼玉県でA香港型（AH3）が検出されています。（埼玉県衛生研究所 感染症疫学情報）

インフルエンザの症状

インフルエンザの症状は

- 急な高い熱
- 悪寒や頭痛
- 関節痛
- 筋肉痛

などの全身症状が強く、鼻汁や咳などの症状は発熱のあとから出てきます。

これに対して風邪は、多くの場合「鼻やのど（喉）」の局所的な症状から始まります。

特に高齢者や乳幼児、呼吸器や心臓などに慢性の病気になる患者さまは十分に注意しましょう。年代別では65歳以上の死亡率が多くなっています。（厚生労働省 インフルエンザによる死者数参照）



インフルエンザの予防・治療については裏面をご参照ください

診療内容（各種医療保険取り扱います）

内科

循環器内科

（心臓エコー検査）

【月・火・水・土曜日（午前）】

※土曜日の診療は第1、2、3、5週のみ

小児科

【第2、4水曜日 終日】

消化器内科

内視鏡内科

（胃カメラ、大腸カメラ）

大腸・肛門内科

【月・火・水・土】

胃腸科

ペインクリニック内科

【月・火・水・土】

皮膚科

【第2、4水曜日 終日】

往診・訪問診療・訪問看護

（電話または来院のうえご相談下さい）

健康診断・予防接種を承ります（要予約）

診療日・診療時間

診察日：月～土曜日 【午前】 9:00～12:30 / 【午後】 13:30～17:30

【受付時間】 午前 8:30～12:15 / 午後 13:30～17:15

休診日：日曜・祝日

医療法人社団敬寿会 わらび北町病院

住所：〒335-0001 埼玉県蕨市北町 1-24-5

TEL：048-431-6917

FAX：048-431-6935

発行人：筒井 雅人

詳細はホームページをご覧ください。

<http://warabikita-hosp.com/>



携帯サイトおよび電話番号は左のQRコードをご利用下さい。

インフルエンザ対策 2012年

ご家族が元気に冬をのりきるために

この冬を健康に過ごすために、インフルエンザ対策に必要なポイント！

1 インフルエンザの特長

- 伝染性が非常に強く、人から人へうつり、広い範囲で流行する。
- 症状が激しく、重症化しやすい。
- 肺炎や脳症などの合併症や持病の悪化を引き起こして、死に至ることもある。

2 インフルエンザの予防の基本

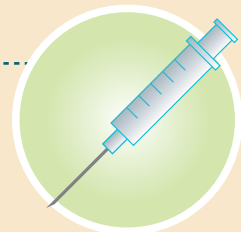
予防にはインフルエンザ ワクチン接種は効果があります。体調によっては接種ができないことがありますので、医師にお問合せください。その他、下記の項目にご注意ください。

- インフルエンザ ワクチン接種
- 十分な休養と睡眠
- バランスの良い食事
- うがい、手洗いの励行
- 人混みへの外出を控える
- マスクをする



3 インフルエンザの予防接種時期は

ワクチン接種によって効果が現れるまでには2週間程度かかります。インフルエンザの流行は昨年が12月下旬から3月上旬に患者数が多かったため、遅くとも12月始めにはワクチン接種を受けることが望ましいと考えられております。



4 インフルエンザにかかったと思ったら

早く治して他の人にうつさないために、下記の項目をご参考にして下さい。

- 具合が悪ければ早めに医療機関を受診しましょう。
- 睡眠を十分にとることが大切です。
- 水分を十分に補給しましょう。お茶やスープなど飲みたいもので結構です。
- 咳・くしゃみなどの症状のある時は、周りの方へうつさないために、マスクを着用しましょう。
- 人混みへの外出を控え、無理をして学校や職場などに行かないようにしましょう。

5 インフルエンザ情報

下記の情報を参考にしてください。

国立感染症研究所感染症情報センター

<http://idsc.nih.go.jp/disease/influenza/index.html>

厚生労働省

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekkaku-kansenshou/infuleenza/